札幌市立北辰中学校
通級指導教室　きこえの教室&ことばの教室

通級指導教室について

平成５年に制度化された「通級による指導」に基づいて指導が行われます。
小学校又は中学校の通常の学級に在籍する障がいの軽い児童生徒がほとんどの授業を通常の学級で受けながら、障がいの状態等に応じた特別の指導を特別の場（通級指導教室）で受ける教育形態を通級による指導といいます。特別支援学校の「自立活動」に相当する指導を行います。現在、札幌市にはことば（言語障がい）、きこえ（難聴）、ひとみ（弱視）、まなび（発達障がい）の通級指導教室があります。北区・東区のきこえとことばの教室は北辰中学校です。

A教室～E教室の５つの教室と保護者控室があります


A教室


B教室


C教室


D教室


E教室


保護者控室

通級指導について

〇指導は１単位５０分間です。
〇通級指導にかかる時間は出席扱いになります。
（北辰中の生徒は自校の日課に準じています。）

午　前		午　後	
1	8:50~9:40	5	13:50~14:40
2	9:50~10:40	6	14:50~15:40
3	10:50~11:40	7	15:50~16:40
4	11:50~12:40		

きこえの教室＆ことばの教室

学校生活をよりスムーズに送ることができるように、また日常の社会生活の中で自分のもてる力をいかして自分らしく生きていくことができるようになることを目指して支援しています。また、自信と意欲を育てることを大切にしています。

こんな子どもたちが通っています

- 自分の聞こえ方の特徴を知って、先生や友達の話を聞き取れるようになりたい。
- 友達や先生にも自分の聞こえ方や話し方を分かってほしい。
- 聞きやすくなるための補聴器のことなどを、自分も知り、周りの人にも知ってほしい。
- いろいろなことばを知りたい。
- 自信をもって話せるようになりたい。
- 上手に読んだり話したりするための練習をしたい。





こんな学習をしています

- 人の話をしっかりと聞く力を育てます。
- 正しい発音で話す練習を行います。
- 吃音について学んだり、自分の声を調整してみたりする活動を行います。
- スムーズなコミュニケーションをとることができるよう、「聞くこと」「話すこと」「書くこと」「読むこと」の学習をします。
- 自分に必要な支援（聞き取りやすい環境、話しやすい環境）を自ら求めたりする力を養います。
- 同じような困りを抱える子どもの交流の機会を設けます。

通級指導教室利用までの流れ

まずは在学校の先生にご相談下さい。その後、保護者の方が教育センターに相談を申し込み、札幌市学びの支援委員会による通級指導教室の判断を受けて通級指導開始となります。

教育相談の申込先は、
「ちえりあ・まこまる・リフレ総合受付」011-671-3210
（宮の沢）　（真駒内）　（白石）